

議員提出議案について

令和5年第5回筑紫野市議会定例会（9月）において、次の発議を提案し、可決しましたので、その内容をお知らせします。

発議第5号	教育予算の拡充等を求める意見書について
<p>【趣旨】</p> <p>学校現場では、貧困・いじめ・不登校など解決すべき課題が山積しており、子どもたちのゆたかな学びを保障するための教材研究や授業準備の時間を十分に確保することが困難な状況です。</p> <p>よって、国に対し、地方教育行政の実情についての認識を促し、地方自治体が計画的に教育行政を進められるよう必要な措置を講じることを強く要請するものです。</p>	

発議第6号	地方財政の充実・強化に関する意見書について
<p>【趣旨】</p> <p>現在、地方公共団体には、社会保障制度の整備、子育て施策、地域活性化対策、多発する大規模災害への対策など、多岐にわたる役割が求められています。</p> <p>よって、2024年度の政府予算と地方財政の検討にあたり、歳入・歳出を的確に見積もり、地方財政の確立の実現を求めるものです。</p>	

発議第7号	第9期介護保険制度改正に関する意見書について
<p>【趣旨】</p> <p>介護保険制度は、介護を必要とする本人や、介護を担う家族、支援者にとって欠く事の出来ない制度となっており、2024年度の介護保険制度第9期の法改正において、介護保険サービス利用料の負担増を行わず、原則1割負担の維持や、要介護1及び2の介護サービスの地域支援事業への移行は行わないことなどを要望するものです。</p>	